

古本市の準備から震明祭までの流れ

図書だより 第2号 広報B班 2018.9.20

古本+雑貨販売にご協力ありがとうございました!

8/25(土)に行われた、図書委員企画の古本+雑貨販売にご協力して頂き図書委員一同心より感謝申し上げます。

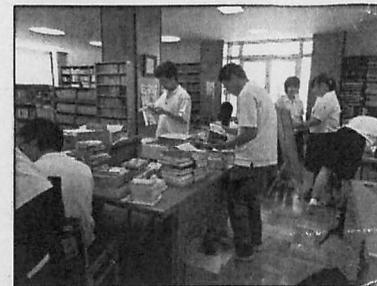
今年は来場者が昨年にくらべてとても少なかったのですが例年どおり多くの方に本をご購入していただきました。

また、古本だけでなく委員が心をこめて作ったしおりや消レゴムほんも多くの方に手に取ってもらい嬉しく思います。

図書委員会にご協力頂き本当にありがとうございました。



古本市に向け準備をしている所です。



図書委員が130台ずつお話をしました。



たくさんのお客さんが来られました。

リクエストの募集

作者・著者

(分らない場合は書かなくても可)

10月4日の演劇教室終了後、図書委員が直接文字屋に行き本を選ぶ機会があります。

そこで皆さんに学習センターに置いてもらいたい本についてアンケートを取りたいと思います。

書いた人は右の部分を切り取り、直接学習センターに持参してください。

本のタイトル

ジャンル

お礼の言葉

皆様こんにちは。文化祭は楽しかったですか？今年の古本市の売り上げは約1万円程度になり、うち6割は豪雨災害復興の為に寄付しました。

災害の被害に遭われた方々が1日でも早く普通の生活に戻られるよう願っています。

3年4組 図書委員長 佐藤勇介

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	001308
加入者名	日本平成30年度 高野学園学費振替会
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 7 6 1 6 9
おなまえ	山形県立上山明新館 高等学校図書委員会
依頼人	様
料 金	0 日 附 印 30-09-05 上山郵便局
備 考	免除 (85010) N94290002

記載事項を訂正した場合は、その箇所印を押してください。
この受領証は、大切に保管してください。

書名『ペンギン・ハイウェイ』

著者名 森見登美彦

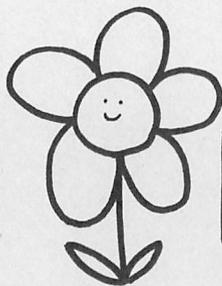


小学4年生の駄文『才村屋の住む街』がある日ペンギンの足音が出現する怪事が起こり始めた。

みづは舞台が京都ということだ。

主人公の感想は怪しげにペンギンが出現するという独特の世界観がとておもしろい。

1年 1組 氏名 三瓶 拓海



図書委員 広報班B の

書名『93番目のキミ』

著者名 山田悠介



山田悠介さんの作品といえば「リアル鬼ごっこ」や「スイッチを押すとき」など、ホラーやサスペンスの話が人気ですがこの「93番目のキミ」は笑いあり涙ありになっているヒーローストーリー!!いつもと違った雰囲気の話となっています。

1年 6組 氏名 佐藤 愛香

秋に よみたい!

書名『空想科学日本昔話読本』

著者名 柳田理科雄



「科学」とは難しいものというイメージがありますが、この本はからかいつつ科学を楽しめるはず。読書の秋ということ、普段は触れることのない「科学」に浸ってみませんか?

3年 7組 氏名 高橋 里佳

お茶の 秋

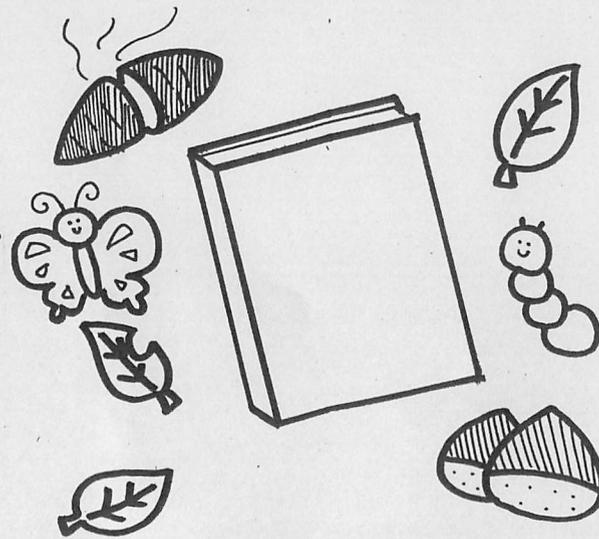
書名『東京會館とわたし』

著者名 辻村深月



この本は東京の秋の内に実在する東京會館の歴史を元にしたフィクションです。読んでいてほっこりするようなお話です。

2年 6組 氏名 諫山 宥樹



書名『アグリ』

著者名 相澤 りょう



この本は本校明新館の卒業生が書いた本です。山形の秋が舞台となっています。明新生ならば一度は読むべき本です。

2年 6組 氏名 伊藤 莉華